2021 年度末報告書（実行団体）

● 提　出　日　：　２０２２年４月１５日
● 事　業　名　：　食の循環システム構築事業
● 資金分配団体　：　公益財団法人長野県みらい基金
● 実 行 団 体　：　特定非営利活動法人フードバンク信州
● 新型コロナウイルス対応緊急支援助成（通常枠での追加助成）の有無　：　☑有　☐無

① 実績値

【資金支援】

アウトプット	指標	目標値	達成時期	現在の指標の達成状況	進捗状況＊
１-①　寄贈された食品を安全かつ迅速に循環させる　ための管理運営体制を整備する	フードバンクが受け入れる全食料の増加	食料寄贈総量　40 トン	2022/3	食料寄贈総量　81 ㌧	1
	企業からの食品寄贈量の増加	企業寄贈分 15 ㌧	2022/3	企業寄贈分 24 ㌧	1
1-②　食の循環システムの検討を進め、食品ロス削減とＣＳＲ活動に対する企業の参加意識が変わる	食品寄贈協力団体の増加	食品寄贈企業・団体数　90	2022/3	2021 年度寄贈実績 80 企業（延 181 件） 89 団体（延 184 件）	1
	フードバンク信州企業会員の増加	企業会員数　30 社	2022/3	企業会員数　21 社 同意書締結企業　34 社	2

2-①　食品ロスと支援を必要とする生活困窮者の状況と課題について地域の多様な関係団体と共有する	ネットワーク参加団体数の増加	支援連携団体数　50 団体	2023/3	市町村社協　45 か所	2
	情報共有体制の整備	地域連携拠点数　4 か所	2023/3	県社協との連携体制により県内 19 の市社協が情報共有の拠点的役割を担う体制が進行中	1
2-②　新型コロナウイルスの影響によるニーズの量的、質的変化に対応した支援	新型コロナウイルスによるニーズの増加、変化を把握	まいさぽ相談者への食料支援件数 推計　2,100 件 （2019 年度の 1.5 倍）	2021/3	2020 年度　2,178 件 2021 年度実績 まいさぽ支援者 1,598 件 子ども応援 P　2,335 件 合計　3,933 件	1
2-③　生活困窮者のニーズに的確に対応する支援ネットワークを整備する	・食の循環を行う地域拠点の増加	・地域拠点数　10 か所	2023/3/	長野県 FB 活動団体連絡会参加団体　11 団体	2

＊進捗状況：1 計画より進んでいる 、2 計画どおり進んでいる 、3 計画より遅れている、4 その他

② 事業進捗に関する報告

1.事業計画に掲げた短期アウトカムの達成の見込み
2.概ね達成の見込み
2.アウトカムの状況
A：変更項目 ☐変更なし　☐短期アウトカムの内容　☑短期アウトカムの表現　☐短期アウカムの指標　☐アウトカムの目標値

3. 活動に関する報告
① 食品関連企業の「フードバンク活動に対するアンケート調査」実施 長野県内において企業等の食品寄贈を推進するシステムを整備するための基本データを得る目的で、食品関連企業のアンケート調査を実施した。長野県商工会議所連合会の協力をいただき、県内 14 の商工会議所に加入する食品関連企業を対象に 2021 年 10 月に調査した。調査票送付数 812 社のうち 211 社（26%）から回答があった。 その結果、フードバンクや子ども食堂などに食品を「寄贈したことがある企業」は 58 社（27%）、「寄付したことがない企業」の中で 50 社は「今後寄付を検討する」と回答しており、合わせると約半数が食品寄贈に関心を示している。食品寄贈するための要望としては、「受け入れ先が近くにあること」（52%）、「手続きの簡便化」（50%）、「搬送経費等の負担軽減」（44%）などの条件整備が求められている。この調査により、食品寄贈システムを推進する上での基本的なエビデンスデータが得られた。 ② 「食の循環システム検討会議」の開催 余剰食品の寄贈を推進し、地域の生活支援のネットワークにつなげる食料循環の社会システム（しくみ）の構築に向けて、関係機関による検討会議を 11 月開催した。2020 年度に第 1 回を開催し、企業の調査結果をふまえて第 2 回の開催となった。 検討会議には、寄贈側として県経営者協会、食品企業代表、支援受け入れ側として県社協、まいさぽ代表、関係機関として県労働者福祉協議会、長野県関係部署（環境、福祉、子ども）、などが出席、それぞれの立場から食の循環システムの方向について協議を行った。 コロナ禍の収束の兆しが見えない中で、食料の支援ニーズは増加する一方であることから、食料寄贈と支援活動を社会全体で推進する仕組みの必要性が確認された。広域で食料の動きを見える化し寄贈と支援活動を推進するためのマッチングシステム構想について提案し了承された。システムは現在試験的に稼働する段階となっている。 ③ 生活困窮者（食料支援利用者）のニーズ状況調査について 利用者側の困窮のニーズを見える化し食料寄贈の動きを広げるため、まいさぽ利用者の貧困ニーズの調査、分析に取り組んだ。調査に当たってはまいさぽ運営団体の県社協から相談者のアセスメントデータ提供を受け、佐久大学人間福祉学部の教授と連携し、分析を進めている。6 月をめどに分析結果をまとめる予定。

また、コロナ禍の影響で食料が不足している子育て世帯を支援する「子ども応援プロジェクト」の利用世帯の状況について、貧困理由の分析を行い、貧困ニーズ見える化のためのデータ資料とするための作業を進めている。

④ フードバンク活動団体連絡会議の開催

コロナ禍の影響で食料支援ニーズが増加している状況に対応して、長野県内において市町村社協等地域の支援団体で独自にフードバンク的な活動に取り組む団体が増えてきた。これらの団体が課題を共有した上で連携して活動を推進するため、2021 年 9 月に長野県が呼びかけて「フードバンク活動団体連絡会議」を設置した。連絡会議には、長野県社協、市町村社協、長野県労働者福祉協議会、福祉施設団体など 12 団体が参加。2021 年度は共同活動として、10 月、12 月、3 月に県内統一フードドライブ統一キャンペーンを実施した。

この取り組みによって、食品寄贈に対する企業や団体の関心が広がりつつあり、今後連絡会議の協働活動を継続することによって地域のネットワークの拠点化につなげていきたい。

6. 新型コロナウイルス感染拡大に対して、事業活動を行う際に工夫した点

・食品発送のための箱詰め作業をする際は、蜜を避けるためボランティア、スタッフの人数を分けて時間をずらして実施
・食品倉庫の衛生安全管理のため、業者による床洗浄清掃を定期的に実施

② 広報に関する報告

1. シンボルマークの使用状況

☐自団体のウェブサイトで表示している　☐広報制作物に表示している
☑報告書に表示している　☐イベント実施時に表示している　☐その他
→「その他」を選択した場合は記載してください（自由記述）：

2. 広報

1.メディア掲載（TV・ラジオ・新聞・雑誌・WEB 等）
〔TV〕
・2021/4/25　TBS 特集番組「やってみよう SDG s 」（地球を元気にするために私たちができること）

食品ロスの取り組みでフードバンク信州の活動を番組内で紹介

・2021/11/21　長野朝日放送：AC ながのパルセイロと長野朝日放送 FB 信州のコラボによるフードドライブをニュースで放送

・2021/11/25　長野放送「食の循環システム検討会議」を取材

・2021/12/18　長野放送：子ども応援キャンペーンの発送作業を取材

・2022/1/20　テレビ信州：長野県と共催により長野県庁で開催したフードドライブをニュースで放送

・2022/2/24　ＮＨＫ：子ども応援キャンペーンの発送作業を取材、ニュースで放送

・2022/2/27　長野朝日放送:：SDG s 特別番組―「身近に始めるＳＤＧｓ」でフードバンク信州の活動を紹介

・2022/3/19　長野放送：長野県内の休眠預金を活用した助成事業紹介の番組を放送（フードバンク信州も含む）

〔新聞〕

・2021/5/4　読売新聞：「食品提供ネットでつなぐ」―食の循環システム構築で支援強化へ

・2021/6/1　信濃毎日新聞：ＮＰＯに吉田興産が寄付金（廃棄食品減と困窮世帯支援）

・2021/9/12　信濃毎日新聞：長野県広報ページで「フードバンク」への協力を呼びかけ（1/2 ページ）

・2021/9/29　信濃毎日新聞:：八十二銀行がフードバンク信州に寄付金　（※当日ＮＨＫニュースでも放送）

・2021/10/27　信濃毎日新聞：凍り豆腐をフードバンク信州に寄付（県凍豆腐工業協同組合連合会が寄付）

・2021/12/26　信濃毎日新聞：生活に困窮する子育て家庭向け―「食」の宅配便ニーズ高まる

・2022/2/19　週刊長野：県フードバンク活動団体連絡会―コロナに伴う食料支援

2.広報制作物等

3.報告書等

企業のアンケート調査の報告書作成中

4.イベント開催等（シンポジウム、フォーラム等）

④規程類の整備に関する報告

1.　事業期間に整備が求められている規程類の整備は完了しましたか。
☐完了　　☑整備中
2.　整備が完了した規程類を web サイト上で広く一般公開していますか。
☐全て公開した　☑一部未公開　☐未公開 →「一部未公開」「未公開」を選択した場合の理由と公開予定日： 事務処理上の遅れのため　　公開予定日　2022 年 7 月
3.　変更があった規程類に関して資金分配団体に報告しましたか。
☑はい　　☐いいえ →「いいえ」を選択した場合の理由：

⑤ガバナンス・コンプライアンスに関する報告

1.　社員総会、理事会、評議会は定款の定める通りに開催されていますか。
☑はい　　☐いいえ →「いいえ」を選択した場合の理由：
2.　内部通報制度は整備されていますか。
☑はい　　☐いいえ →「はい」の場合の設置方法（複数選択可）：☑内部に窓口を設置　　☐外部に窓口を設置　　☐ JANPIA の窓口を利用
3.　利益相反防止のための自己申告を定期的に行っていますか。

☑はい　　☐いいえ →「いいえ」を選択した場合の理由：
4.　関連する規程の定めどおり情報公開を行っていますか
☑はい　　☐いいえ →「いいえ」を選択した場合の理由：
5.　コンプライアンス委員会は定期的に開催されていますか。
☐はい　　☑いいえ →「いいえ」を選択した場合の理由： コンプライアンス委員会は設置しておらず、報告の対象となる不正行為はなかった
6.　報告年度の内部監査又は外部監査を実施予定ですか。（実施済みの場合含む）
☑内部監査を実施　　☐外部監査を実施　　☐実施する予定がない →「実施する予定がない」を選択した場合の理由：

添付資料

活動の写真（画像データは 1 枚 2 MG 以下、3～4 枚程度）

第２回「食の循環システム検討会議」

地元サッカーチームとテレビ局とフードバンク信州の３者のコラボによるフードドライブを実施

企業から寄贈された配布用に小分けしたコメ米のパックを倉庫に搬入

「コロナ対応子ども応援プロジェクト」の食品を個別世帯ごとに荷造りし発送